

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	University of California Davis	氏名	
国名	アメリカ合衆国	学籍番号	
留学期間	2023 年 9 月 ~ 2024 年 6 月	記入年月日	2024 年 8 月 30 日

1	履修したすべての科目についてお書きください			
	主な専攻分野: Sociology and Chicanos Studies			
	科目名	CHI 30 US Political institution & Chicanos/American	科目名	DRA111 Presentation, Communicatioin, and Collaboration
	授業内容	アメリカ合衆国の主要な政治制度とイデオロギーの概要、およびChicano/aの人々の歴史または現代的な役割、影響、そしてそれらに対する反応、理論、方法、批判的分析。	授業内容	英語の運用能力が堪能から流暢なレベルに当たる学生を対象に、明確な口頭および身体的コミュニケーションスキルを向上させるための演劇技法の活用。自信を高め、プレゼンテーションスタイルと明瞭さを築く。
	授業形式	対面	授業形式	対面
	単位数	4	単位数	4
	サイズ	約60人	サイズ	13人
	難易度 Course No.	30	難易度 Course No.	111
	宿題の量	毎週のリーディング	宿題の量	10週間の中で三回ほどだけ出された
	コメント	メキシコ人の移民のことは知っていたのですが、Chicano/aという言葉を知らなく、この授業で彼らのことがよく知れた。また、日本ではあまり見られない彼らがアメリカに住むことで抱えている問題を知ることができた。この授業では当事者である生徒たちもいたため、日本では聞けない内容を聞くことができた。	コメント	私は元から人前で話すのが苦手で、第二言語の英語ではなおさら難しさを感じていたのでこの授業をとることにした。この授業ではプレゼンテーションをどのようにすれば視聴者は聞いてくれるかなどということを勉強し、津田塾でもプレゼンする機会があれば生かそうと思った。ほかの授業とは違って体を常に動かす授業だったのでとても楽しかった。
	科目名	SOC004 Immigration and Opportunity	科目名	CHI112 Globalization, transnational MIgration, & Chicana/o & Latina/o Communities
	授業内容	移民の社会的・人口統計分析: 移民の動機と経験; 移民と社会的流動性; 移民、どうか、社会変動; 多文化社会。	授業内容	グローバルな文脈におけるChicano/aおよびLatino/aの移民経験。メキシコ、中米、アメリカ合衆国における国内または超国家的移民に関するトピック。
	授業形式	対面	授業形式	対面
	単位数	4	単位数	4
	サイズ	約100人	サイズ	約200人
	難易度 Course No.	4	難易度 Course No.	112
	宿題の量	毎週読み物が出され、それを使って質問に答える。	宿題の量	毎週読み物が出され、それについてのサマリーを書く。
	コメント	この授業ではアメリカでの移民問題の基礎を学ぶことができた。例えば、移民に関する理論だったり、様々の人種がどのように移民を経験してきたかなど。覚えることやリーディングがたくさんあってとても大変でしたが、実際に移民である人にインタビューをする機会などがあったためとても楽しかった。津田でフィールドワークをやる予定だったので、練習の一つとしての良い機会が得られた。	コメント	この授業は私を含めて2だけしかアジア人がいなく、そのほかはメキシコ人でした。また、授業にいたメキシコ人の生徒たちの親が移民をしてきた一世の人たちが多かったため、彼らがどのような問題に直面してきたかなどが聞くことができた。この授業ではグループディスカッションが多く、自分は日本人としてのからの視点でしか話すことができなかったが、ほかの生徒たちの意見をたくさん聞くことができ、たくさん人の人のさまざまな考え方について知ることができた。

科目名	SPA003 Elementary Spanish	科目名	SOC025 Sociology of Popular Culture
授業内容	文法の一審の学習を終え、文化的なテキストを用いてすべての言語スキルの継続的な練習を行う。	授業内容	現代のポップカルチャーを形作る社会的メカニズム、高文化、民衆文化、大衆文化：ポップカルチャーの歴史的な出現。マスメディア、商業科、イデオロギー、文化的スタイル。
授業形式	対面	授業形式	対面
単位数	5	単位数	4
サイズ	約20人	サイズ	約100人
難易度 Course No.	3	難易度 Course No.	25
宿題の量	毎週オンライン教材の課題	宿題の量	毎週読み物を出され、それを使って質問に答える。
コメント	この授業は津田でのスペイン語の授業とは違ってオーラルが多く、話す力が少しだけついた。単語に関してはまだ津田で勉強していないものがたくさんあったので少し大変な部分もあったが、周りの生徒たちと協力することで友達を作ることができ、またお互いの勉強にもなった。	コメント	この授業ではたくさんのアメリカのポップカルチャーを知ることができた。アメリカで昔何が流行っていたのか、昔のはやりと昔のはやりは何が違うのかなどを知ることができた。また、はやりと関係あると知らなかった、ポップカルチャーを通して人種差別のことなども学ぶことができた。
科目名	PLS006V Flower Power; Art & Science of Flowers & Their Uses	科目名	CHI010 Introduction to Chicana/o Studies
授業内容	花の美的な力を活用するための技術と科学の紹介。花の取り扱い、製造、アレンジメント、品種改良、マーケティングについて。鉢植え植物と切り花に重点を置く。	授業内容	Chicano/a (メキシコ系アメリカ人) の状況を分析し、彼らの歴史、文学、政治運動、教育、及び関連分野に重点を置く。
授業形式	オンデマンド	授業形式	最初の数週間はオンデマンド。そのあとは対面
単位数	2	単位数	4
サイズ	オンデマンドだったためわからない	サイズ	約100人
難易度 Course No.	6	難易度 Course No.	10
宿題の量	毎週小テストが出された	宿題の量	プレゼンテーションの準備(一回)
コメント	この授業は今までの授業とは違って、植物に関する授業でした。津田では取れない授業で全く違う分野を学ぶことができた。残念ながら夏休みでの授業であったため対面で受けることはできなく実際にグリーンハウスなどに行く機会がなかったのですが、植物が個人的に好きだったためとても楽しかった。	コメント	この授業はChicano/a studiesの入門で、今までchicano/a studiesの授業をとってきたが、基礎知識がなかったため受講した。この授業ではChicano/aの歴史を知ることができ、どのようにして彼らへの人種差別がアメリカで発生しているのかが分かった。また、プレゼンをしたことによってこの授業への理解度も深まり、今後の研究に使えると思った。
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2	授業において困ったこと、その解決法について教えてください
	授業内で困ったことはやはり、先制の話すスピードとグループディスカッションでした。これでの解決法は特にはないのですが、ノートをとることに熱心にならずに、先制の話を聞くことに集中をしました。ノートを書いているとスペルミスなどが気になってしまい、ほかのことを聞き逃してしまう場合が多かったので、パワーポイントを見ながら話を聞いていました。授業が終わった後にはすぐに課題に取り組み内容を忘れないように心がけました。
3	授業以外の活動についてお書きください
	授業外での活動は、JASS(Japanese American Student Society)での活動とテニスサークルに参加していました。JASSではイベントがたくさんあり、毎週木曜日にはジェネラルミーティングがあったので、友達を作る機会がたくさんありました。そこでできた友達と遊びに行ったりなどとして英語の知識を付けました。テニスサークルの方では、水曜日と金曜日に練習があったのですが、そこで友達を作り、練習がない日に一緒に学内のテニスコートで練習しました。この二つの活動があったことでたくさんの出会いがあり、英語の上達にもつながりました。
4	寮(またはアパート、フラット)の生活について教えてください
	寮(またはアパート、フラット)名とその場所 ホストファミリー二件とSol at West Villageというアパート。 設備についての簡単な説明 一件目のホストファミリーに関しては、特に住みにくいということがなかったのですが、幼い子供が二人いたため、家で勉強することが少し大変でした。また、契約していた期間よりも早めに旅行行くことになったといわれ、ホストファミリーを変えなければいけなかった。二件目にホストファミリーには二週間ほどお世話になったのですが、とてもラフで大学生には自由にしてほしいということでもとても気楽に過ごすことができた。最後の二か月はアパートに移ったのですが、特にハウスメイトとは何もなく、アパートの施設も全体的にきれいだったので快適に過ごすことができました。
	部屋について 自分の部屋 人部屋 広さ 4 畳くらい ルームメートについて 一件目のハウスメイトは韓国人の生徒で、お互い別々で行動していたので仲良くはならなかった。家の中で会うときは少し話す感じだった。二件目のハウスメイトは日本人二人でしたが、あまり家で会うことがなかった。アパートでのハウスメイトも学年が違うのと、共通の友達がいないことからキッチンにいるときだけ話した。
	寝具や生活用品の入手方法 すべての場所で家具がそろっていた。生活用品は日本からたくさん持ってきていたので、新しく入手したものはシャンプーとリンスくらいだった。何か必要になった時はターゲットに行って入手していた。
	生活の感想 一件目と二件目は基本的にホストファミリーがいろいろ家事をやってくださっていたので学校があってもとても気楽に暮らすことができた。ただ、ホストファミリーだと家から学校が遠かったのもとても大変だった。アパートに住んでいた時は、授業がほとんどなかったのも特に家事で大変だった思いはしなかった。また、アパートの敷地内に事務や勉強ができる自習スペースがあったのもとても生活しやすかった。
5	食事についてコメントを書いてください
	ホストファミリーでは食事付きで契約していたので、晩御飯は毎日提供してもらっていた。朝と昼は自分で適当に冷蔵庫などにある食料を使って作った。アパートでは近くにあったトレーダージョーズで食材を使ってご飯を作っていた。二か月と言う短い間の契約だったので特に調味料などを使ったりする料理は避けていたが、しっかり栄養を取って食事をしました。家で食べる以外にも友達と外食したりもしていた。

6	医療保険についてお書きください		
	渡航前に加入した保険		
	AIG損保		
	留学先大学にあった医療保険制度		
	Student Health and Counselling Services		
	留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください) サークルに加入するために行った健康診断。		
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)		
	(現地通貨)		
	渡航旅費	マイル	円
	帰国旅費	マイル	円
	引越し(往復で)	マイル	円
	保険	\$1,704.54	247,260 円
	語学研修費		円
	留学先学費	\$16,000	2,320,960 円
	本学学費	\$1,385.62	200,000 円
	教材費	\$507	73,545 円
	住居費	\$10,580	1,534,735 円
	食費	\$2,200	319,132 円
	その他()		円
	()		円
	()		円
合計	\$32,377.16	4,695,632 円	
換算率 (\$1 = 約145 円)			
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください			
8	留学前の準備について教えてください		
	日本から持参すべきもの		
	インスタント味噌汁、筆記用具、パソコン・タブレット、化粧品、生理用ナプキン、水筒		
	留学前にしておけばよかったこと		
	サークルや課外活動の下調べ。先生の評価。サマーインターン。		

9	適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください 特になかったです。
10	留学の成果(学習面・精神面)を教えてください 成績面では、最初はB評価を二つほどとってしまったのですが、そのあとにどのように勉強したらいいのか分かったおかげでA評価をもらえるようになった。英語が第二言語で成績が上がるのか心配だったのですが、自分に合った勉強法を見つけて成果を出せることができた。GPAの方も最初は3.2ほどだったのですが、最終的には3.7以上を得ることができて達成感がありました。精神面では、渡米した当初はホームシックになっていたのですが、だんだん友達が増えるにつれてその感情がなくなっていき、とても楽しく過ごすことができた。また、元から自分は精神的に強いのでそこまで精神に関して悩むことがなかった。
11	今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください 数週間前に帰ってきたばかりなのでまだこれから就職活動ですが、今回の留学の経験や成果を生かして就職活動を進めようと思います。また、これからフィールドワークもあるので、今回の留学先で学んだ知識を忘れずに生かして挑戦していこうと思う。
12	留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします 今はいろいろと学業や人間関係の面で心配なこともあるかもしれないけれど、初めての経験ですぐに完璧にできる人はいないし、たくさんの経験を積んでいくことで「慣れ」と言うものができ、心配事も忘れられる。自分的に表面での留学しか見たことがなく、学習面での留学を知らなかったのも、最初はとても大変でやっていけるのか心配になり、すべて投げ捨てたい気持ちなどがありましたが、自分一人ではないし周りの助けを活用することで成績もどんどん上がり、最高の留学経験をすることができた。また、英語は完璧に話せなくても、自分が留学生とすることを伝えることで、友達以外にも先生にもしっかり理解してもらえるようになり、居心地の良い環境を作ることができる。
13	その他、ご自由に意見を書き込んでください

※本報告書は国際センターホームページに掲載します。下記のいずれかに✓をしてください。

国際センターホームページへの報告書の掲載を

☒ 許可する(写真含む)

☐ 写真掲載のみ不可

☐ 許可しない)

※Web掲載を許可する場合は、報告書は手書きではなくパソコン入力してください。
ホームページに掲載する際は、個人情報(学籍番号および氏名)は非公開とします。

写真を数枚添付していただけると幸いです。(キャプションをつけてください。)



2人の友達の誕生日会

友達の誕生日会+お別れ会



フレンドグループの最後の集まり



韓国ドラマ鑑賞会+ご飯



初めてのPickle Ball

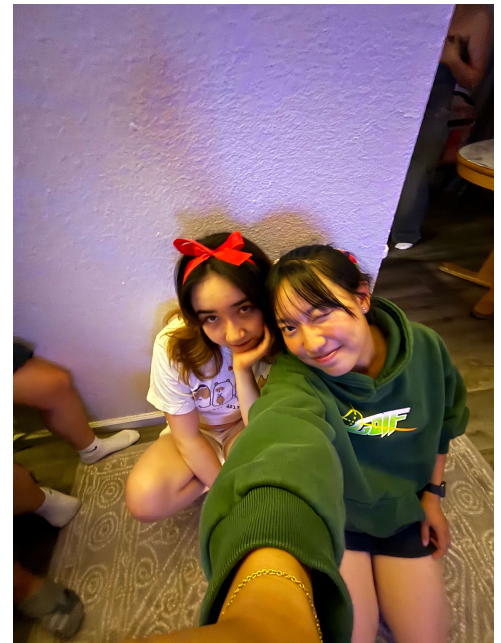
写真を数枚添付していただくと幸いです。(キャプションをつけてください。)



オークランドでドジャース観戦



JASSのbanquet



友達の誕生日会の仮装パーティ